

ふれあいネットワーク

ホームページアドレス <http://www.wk-syakyo.or.jp>  
メールアドレス [wakkanai@wk-syakyo.or.jp](mailto:wakkanai@wk-syakyo.or.jp)

# 社協だより稚内

第159号  
平成28年10月1日発行  
社会福祉法人  
稚内市社会福祉協議会  
〒097-0024  
稚内市宝来2丁目2番24号  
TEL:0162-24-1139  
FAX:0162-24-1159



## 「ふくしフェスタ」無事終了

稚内ふれあい広場 33

9月3日(土)稚内ふれあい広場33「ふくしフェスタ」が、稚内市体育館・稚内市総合福祉センター周辺で開催されました。

開催直前に弱い雨が降り、開会後も曇天とはなりましたが多くの市民に来場いただき、大盛況のうちに無事終了することができました。

今年も体育館の中では、たけのこの会による「手芸コーナー」、おもちやライブラリーともしびの会による「移動おもちゃライブラリー」、NPO法人「ここ」のPRコーナー、「稚内地区保護司会」のPRコーナー、外では10月1日から始まる「赤い羽根共同募金」のPRコーナー、生活支援コーディネーターによる「つどいの場」等が実施しました。

また、体育館では、市民ステージが開催され、宗谷ダンスプロジェクトのキッズダンスや今回初めて参加された稚内子供クラシックバレエサークルプリエによるクラシックバレエ工等が披露されました。

屋外では、職親会の協力企業による出店や老人クラブ女性部会の協力によるカレー販売・身障協会ジュース販売、はまなすの会の焼き鳥販売11時に販売開始の「野菜市」は行列ができた大変人気がありました。

その他もたくさんのお店のPRブースが行われました。

また、9月は防災月間ということもあり、ふれあい広場では初めて稚内消防署・署員の皆様のご協力により梯子消防車(天翔号)の展示と体験搭乗も実施し、多くの来場者が梯子車の体験搭乗をしました。

### 除雪ボランティア募集してます

社会福祉協議会では、12月1日から冬期間の「ひとり暮らし老人等除雪サービス事業」を行っておりますが、大雪等の時には、人手が不足するためボランティア活動として除雪活動をしていただける企業・グループ・学校等を募集しております。

活動したい等詳しくは、下記ボランティアセンターまでご連絡をお願いいたします。

**※注意：個人での除雪ボランティア活動は募集しておりませんので、ご了承下さい。**

お問い合わせ 稚内市社会福祉協議会  
ボランティアセンター  
電話 24-1139  
[t-hashibori@wk-syakyo.or.jp](mailto:t-hashibori@wk-syakyo.or.jp)

### ひとり暮らし老人等除雪サービス事業

今年も昨年同様に暑い日が多かった夏でしたが、だんだんと秋も深まり最北の街稚内も寒くなりはじめ、長く厳しい冬も間近となりました。

社会福祉協議会では今年も、冬期間の生活を安心して送るために、**玄関から道路までの生活道路の除雪サービス**を実施いたします。※生活道路以外の屋根等の除雪はできません。

除雪は無料ですが、除雪をする前に登録をしてもらう「登録制」となっておりますので、下記を参考にお近くの民生児童委員さんにご相談下さい。

**対象者**：65歳以上の独居老人世帯、老人夫婦世帯、60歳以上の虚弱者・障がい者世帯。  
上記の方で、お近く(市内)に除雪をしてくれる身寄り(息子・娘)のいない方、もしくは支援をしてくれる方がいない世帯で、除雪が自力では困難な方。

**登録方法**：登録をご希望の方は、お住まいの地区の民生児童委員へご連絡をお願いします。



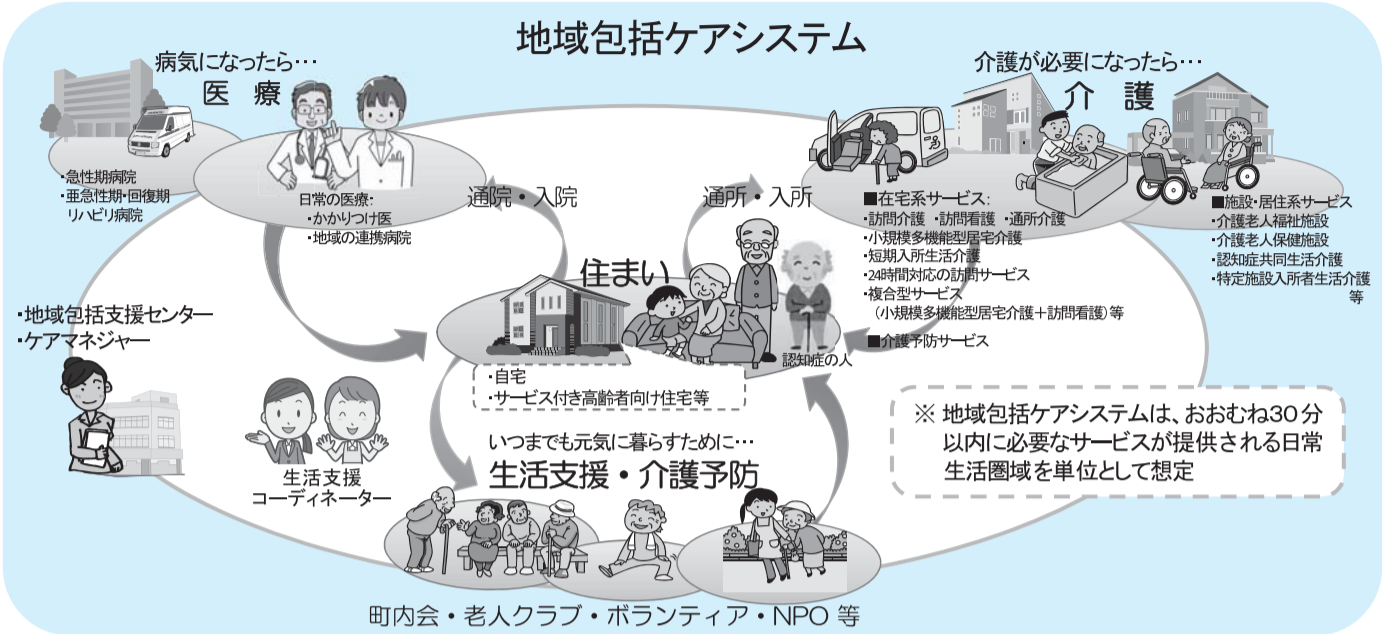
稚内市社協の広報誌は赤い羽根共同募金から配分を受け、稚内市社会福祉協議会が発行しています。

# これからの地域づくり ～地域包括ケアシステムを基盤とした取り組み～

## ●新しい地域支援事業

社会福祉協議会では、平成28年2月より地域包括ケアシステムの一環である「生活支援コーディネーター事業」を稚内市より受託し、職員を配置しました。

誰もが身近な地域で安心して、自分らしい暮らしを続けることができるよう地域福祉の推進につなげ、住民と専門職の協働による地域ぐるみの支え合う仕組み「地域包括ケアシステム」を基盤として「地域づくり」を取り組んで参りたいと思います。



## ●生活支援コーディネーターの役割

生活支援コーディネーターは、高齢者の「生活支援・介護予防」の体制整備を推進していくことを目的とし、日常生活のニーズ調査や地域サービスの状況を把握していきながら、住民・地域・関係機関と連絡調整等を行っていきます。

## ●社会福祉協議会が進める「地域づくり」とは？

社会福祉協議会では、これまでに「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」を基本に住民の福祉活動を発掘、育成し、地域住民が支え合う環境づくりとして、住民自らの手による地域福祉活動を支援して参りました。

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるためには、社協をはじめ、町内会や民生児童委員、老人クラブ、各種団体とも協力関係を維持しつつ、福祉サービス提供者やボランティア、NPOなどがネットワークを組み、それぞれの特徴を活かしながら稚内らしい「地域包括ケア」を目指した地域づくりをすることが求められます。

住民主体の、住民による、住民のための「地域づくり」を目標に、身近な場所に気軽に集まったり、ふれあいを通して生きがいづくり、仲間づくりができる「サロン」や「つどいの場」として「介護予防の拠点づくり」を進めて参りたいと思います。

## ●「サロン」「つどいの場」で何をする？

「サロン」や「つどいの場」は、参加者をお客さんにしないで、運営メンバーと共に話し合い、自分たちに合うやり方を見つけながら、負担を軽く、長く続けることがサロンを始める第1歩となります。

おしゃべり、食事会、食事づくり、頭や身体の体操、ゲーム、趣味・特技の発表、手作り体験、歌、出前講座、お出かけ（買い物）ツアー、世代間交流、他の団体（幼稚園、小学校、趣味、サークル等）との交流、男性限定の活動など、色々工夫するのも楽しみの一つとなります。

近年は「孤立死」が社会問題になっています。人は決して一人では生きていけません。孤立を防ぎ、人との交わりや繋がりをつくるための取り組みが「サロン」「つどいの場」となります。

# 市民の皆さんからいただいている 社協会費の中間報告

## ◎みなさんからいただいた会費による事業

市民のみなさんからいただいた、会費は次の事業に利用させていただいております。

### ・福祉委員活動助成金

福祉委員は、現在62町内会に設置されており、安否確認等の福祉委員活動に対する助成金を出しております。

### ・福祉委員連絡会議・地区別連絡会議（隔年開催）

年1回福祉委員の情報交換の場として連絡会議（隔年）を実施し、地域福祉ネットワーク作りを目的に研修会を実施しております。

### ・助成金

おもちゃライブラリー助成金支出  
障害者の日記念事業実行委員会助成金支出

### ・ふれあい総合相談事業

第1・3月曜日の午後1時から3時まで、社協の相談室において日常生活上のあらゆるニーズに対応すべく、地域住民に対していつでも誰でも、気軽に相談できる事業を実施しております。

## 平成28年度中間実績

# 3,775,885円

住民会費	2,240,885円
特別会費	271,000円
団体会費	159,000円
法人会費	1,105,000円

8月31日現在の実績額です。

# 赤い羽根各種イベント募金報告

下記イベント会場にて募金活動を行い、市民の皆さまより、たくさんのご協力をいただきました。皆さまからの募金は、稚内市の地域福祉活動を行うための大切な財源として活用させていただきます。ありがとうございました。



開催日	イベント名	募金額
6月29日	稚民児連専門研修	24,700円
7月22日	稚老連シルバーいきいき交流会	24,000円
7月31日	稚内空港「空の日」まつり2016	51,762円
8月6・7日	第56回稚内みなと南極まつり	29,000円
8月25日	稚老連いきいき芸能発表会	9,972円
8月27・28日	最北端・食マルシェ2016	117,508円
9月3日	稚内ふれあい広場33ふくしフェスタ	35,886円
合計		292,828円

稚内市共同募金委員会 (稚内市宝来2-2-24)  
電話24-1139 FAX24-1159

## 第六十六回北海道 社会福祉大会開催される

第六十六回北海道社会福祉大会が、九月七日(水)札幌市教育文化会館で開催されました。

当日は道内各地から社会福祉関係者・団体約八〇〇人が出席し、北海道知事、北海道社会福祉協議会会長・北海道共同募金会会長の表彰が行われ、永年の社会福祉活動に尽力された個人・団体・社協・学校が表彰を受けられました。  
また、「あした笑顔になあれ 夜回り先生、いのちの授業」と題して、水谷修氏の講演が行われました。

## 今大会で顕彰された 皆様です

北海道社会福祉協議会会長表彰

北海道共同募金会会長表彰

- |    |    |    |     |    |
|----|----|----|-----|----|
| 澤瀧 | 虎加 | 町山 | 中各  | 古川 |
| 田  | 藤  | 田  | 澤務  | 三治 |
| 妙勝 | 親弘 | 時  | 和宣  | 一子 |
| 子彦 | 会美 | 男  | トモ子 | ・  |
| ・  | ・  | ・  | ・   | ・  |
| 佐中 | 井森 | 遠釜 | 中伊  | 藤  |
| 藤川 | 須山 | 藤口 | 川   | 征  |
| (順 | 信  | か  | 栄   | 有  |
| 同  | 誠  | を  | 治   | 美  |
|    | 一  | る  | 一   | 二  |

# 今年もふれあいランチ事業実施します

平成17年度から実施している「ふれあいランチ事業」は、今年度で12年目となり、昨年度までで延べ100町内会を指定させていただき、事業を実施してまいりました。この事業は子供達の地域福祉活動への参加促進を目的として、町内に在住する独居高齢者や高齢者夫婦世帯へ自宅訪問をしてお弁当(昼食)をお配りするなどの事業です。

※対象年齢等は各町内により異なります。

今年度は、下記の市内10町内会を指定させていただき、現在各町内会役員、福祉委員、民生児童委員、育成部などの協力をいただいております。

助成金は、稚内市共同募金会委員会より配分された配分金を利用させていただいております。



この事業の財源は、皆様からいただいた共同募金配分金で行われております。

【指定町内会】白樺町内会、ひばり町内会、朝日町内会、稚恵町内会、大黒3町内会、上勇知町内会、富士見町内会、曲淵町内会、恵北町内会、さくらヶ丘町内会

\*順不同で掲載しております。

## ＊ ＊ あたたかい善意ありがとうございました ＊ ＊

### 金銭預託

平成28年6月1日～平成28年8月31日(敬称略)

氏名	金額(円)	寄付先	寄付理由
旧稚内郵便切手販売協会 副会長 工藤信廣	320,000	愛情銀行	旧稚内郵便切手販売協会の解散に伴い余剰金を福祉の為に役立てて欲しい
匿名	3,000	愛情銀行	福祉の為に役立てて欲しい

### 税法上の特典

・寄付をされた個人、または法人は確定申告によって寄附金控除が受けられます。

所得税法第78条第2項第3号・法人税法第37条第2項及び第3項第3号

### 個人情報保護について

・掲載している、個人・企業名等については、寄付者にあらかじめ、氏名等の掲載について、ご了承を得ております。

年金のお受け取りは **しんきん** で  
あなたの大切な年金は、ぜひ便利な当金庫の年金自動受取をご利用下さい。

こころのかよう  
**稚内しんきん**  
理事長 増田雅俊

- |      |          |       |        |      |
|------|----------|-------|--------|------|
| 本店   | ☎23-5131 | 鬼志別支店 | 天塩支店   | 札幌支店 |
| 南支店  | ☎23-5141 | 浜頓別支店 | 遠別支店   | 清田支店 |
| 北支店  | ☎23-4371 | 枝幸支店  | 利尻富士支店 | 琴似支店 |
| 東支店  | ☎32-3651 | 雄武支店  | 利尻支店   |      |
| 富岡支店 | ☎33-5151 | 中頓別支店 | 礼文支店   |      |
|      |          | 歌登支店  | 旭川支店   |      |
|      |          | 豊富支店  | 神居支店   |      |
|      |          | 幌延支店  | 末広支店   |      |



# 赤い羽根共同募金

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。皆さまからの募金は地域の福祉活動を行うための大切な財源となります。今年もあたたかいご協力をよろしくお願いいたします！

**今年度目標額 5,650,000円**

**昨年度実績額 5,639,218円**



10月1日▶12月31日

区 分	金 額
戸別募金(町内会)	3,614,463円
業種別募金	1,484,000円
街頭募金	51,143円
個人・団体・その他の募金	489,612円



## 募金の使い道

- 1. 稚内ふれあい広場ふくしフェスタ開催事業**  
障がいのある方、高齢者、子どもたちが楽しいイベントを通じて福祉豊かな街づくりを考える機会として開催しております。会場内には車椅子体験や高齢者疑似体験コーナー等を設けて毎年たくさんの市民のご来場を頂いております。
- 2. 社協広報紙発行事業**  
毎月発行される「広報わっかない」に年4回「社協だより稚内」という名称で全戸配布しております。社協の事業報告や行事、福祉団体のPR等を掲載し、福祉活動の情報源として発信しております。
- 3. 社協ホームページ管理運営事業**  
社協事業や福祉に関する最新の情報、ボランティア活動に関する内容の最新の情報を配信しております。
- 4. 福祉団体への助成事業**  
障がいのある方々の団体、高齢者団体、児童青少年団体、その他福祉団体に対して福祉の向上を目的とした活動のために助成しております。
- 5. 稚内市社会福祉大会開催事業**  
稚内市社会福祉協議会、稚内市共同募金委員会、町内会、社会福祉団体、社会福祉施設関係者、民生児童委員が一堂に会し、永年稚内市の社会福祉活動にご尽力された個人及び団体に対して感謝の意を表し3年に一度開催しております。

# 歳末たすけあい募金

【運動期間】 12月1日  
▼  
12月31日

**今年度目標額 5,350,000円**

**昨年度実績額 5,312,426円**

区 分	金 額
町内会・婦人部	3,432,727円
団体募金	1,618,283円
街頭募金	167,316円
職域募金	28,000円
個人・その他	66,100円



## 募金の使い道

- 1. ひとり暮らし老人等除雪サービス事業**  
冬期間除雪をすることが困難なひとり暮らしの老人や障がいを持った方に対して安心して生活を送ることができるように生活道路の確保や危険箇所の除雪を行います。また、除雪に関する相談も受け付けております。
- 2. 歳末見舞金(まごころ)配布事業**  
「まごころ」という名称で配分対象者へ配布する。  
※配布対象者・・・低所得世帯、独居老人、老人世帯、障がい者世帯、母子世帯、父子世帯